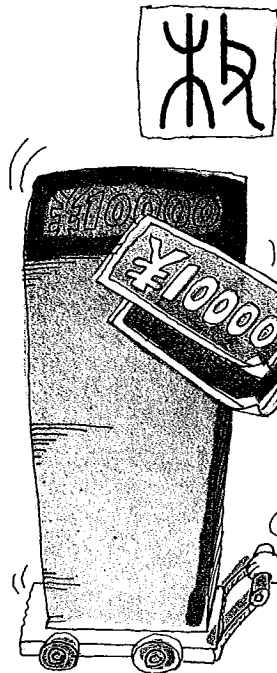


# 枚

おん マイ

6年  
ナオオオオオ枚  
とめる

なりたち 手に杖(む)を持つ形を表した文と、木との会意字。杖にすることができる木という意味の字。大木の「枝」、小木の「幹」のこと。また、木を数えるときの助辞に用い、今では薄く平たい物を数えるときに用いる。



いみじゆく二  
▼木の幹。木の枝。  
▼薄く平たい物を数える言葉。枚挙：一つ一つ数え挙げること。用枚挙に暇(いと)が無(な)い。(たくさん有りすぎて、数え切れない。)  
大枚：金額が大きいこと。  
用例 大枚を投じて宝石を買(か)う。

14画  
オオオオオオオ  
はねる

なりたち 旧字体は様。木との形声字で、木の名(クヌギ)を表した字。「椽(れん)の本字。仮借(か)で、姿・有様・様子」などの意味に使われる。わが国では姓名などの下に付ける敬称として用いる。



# 様

ヨウ サマ

3年  
オオオオオ  
はねる

なりたち 旧字体は様。木との形声字で、木の名(クヌギ)を表した字。「椽(れん)の本字。仮借(か)で、姿・有様・様子」などの意味に使われる。わが国では姓名などの下に付ける敬称として用いる。

いみじゆく二  
▼姿。有様。  
▼様子：①姿。格好。用例 様子の良い人。②有様。状況。用例 様子をうかがう。③態度。そぶり。用例 晴れ晴れとした様子。

14画  
オオオオオオ  
はねる

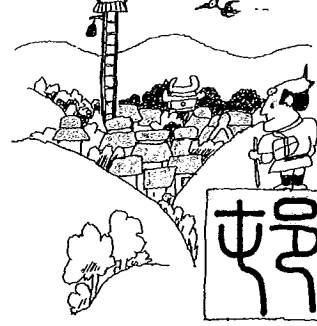
▼形。決まった形式。  
▼式：①ある決まったやり方。②生活様式 ③芸術や建築などに見られる、国や時代における独特の表現形式。  
用例 パロック様式の宮殿。  
▼あや。図柄。  
模様：①装飾としての図柄。②有様。様子。③空模様  
▼名前の下に付ける敬称。

# 村

おん ソン くら

1年  
一オオオオ村  
はねる

なりたち 木と寸との形声字で「郵(ゆう)の俗字として用いられる。郵は、邑(い) (町や村)の変形した下(おおさと)と、集まりとどまる意味の屯との会意形声字。人の集まり住む所。むら」を表した字である。



いみじゆく一  
▼村。村里。田舎。村落：村里。村民：村の住民。村夫子：村での物知り。田舎学者。「夫子」は先生。農村：農業を中心に行っている村。

7画  
一オオオ村  
はねる

山村：山の中にある村。漁村：漁業を中心に行っている村。寒村：貧しく、寂れた村。村八分：村の掟(とら)を破った者とその家族を、村の付き合いからのけにする。合(あ)いからのけにする。ただ、葬式と火事の時だけは例外なので、八分と呼ぶ。▼地方自治体の最小単位。市町村：地方自治体の小さな単位である。市と町と村。村長：地方自治体の最小単位である村の長。

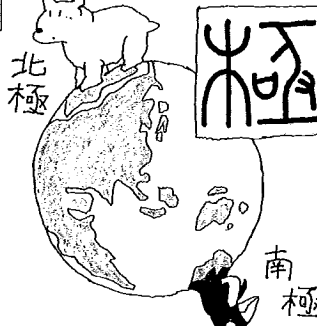
よみかた 村雨・村外れ

# 極

キョク ゴク

4年  
一オオオ極  
とめる

なりたち 人が非難(ひなん)と攻撃(こうげき)を受けて追い詰められ、進退(しんたい)極まった状態を表した文と、木との会意形声字。家の最も高い所(棟)に使う木材「棟木」を表した字。今は「極まる」の意味に用いられる。



いみじゆく二  
▼極み。頂点。  
▼極限：①ぎりぎりの所。果て。用例 極限状況 ②数学で、一定の法則に従って変化する数が、ある値に限りなく近づく時のその数。用例 極限値  
極上：この上なく上等なこと。

12画  
一オオオ極  
とめる

用例 極上のワイン。  
▼一方の果て。  
極地：①果てにある土地。②地球の極の近くの地域。南極と北極。  
▼極める。極まる。  
極力：力の限り努力する様子。  
用例 極力参加します。

極意：究極・窮極・至極  
よみかた 極言・極端・極度  
極意・究極・窮極・至極

# 村極

# 枚様